



動物レスキュー通信

2017年12月 第55号 (平成29年12月1日発行)

発行元
一般財団法人 国連世界動物救済支援機構 詩月財団

詩月(しづく) : 詩月財団 理事長
愛玩動物飼養管理士 一級
ペット災害危機管理士 三級
お問い合わせ : sizuku.foundation@gmail.com

ネコちゃんとの行動

なぜ今と昔では違う



私がネコちゃんと一緒に暮らしていてよく思う事があります。それは踏まれる可能性があるにも関わらず、私が歩いて行く足元にまわりついてきたり、身体が濡れたり浴槽に落ちこちてしまつた危険性があるにも関わらずお風呂場にまでついてきたり、ネコちゃんはどうしてそんな行動をとるのだらう?と云う行動が多々あります。また、日本でのネコちゃんとの飼われ方が、外飼いが主流だった頃は、このような行動はあまり見られなかったようです。ではなぜ、現代の飼いネコちゃん達は、このような行動をよくとるようになったのでしょうか?それは飼い主さんとネコちゃんとの絆の形が、今と昔では変化してきているからでしょう。ネコちゃんは元々、単独行動をする生き物ですが、子ネコの時は母ネコや兄妹ネコと一緒に集団行動をしています。しかし子ネコが成長すると、母ネコは急にすべたの子ネコに対し威嚇し、本気で怒り、攻撃して追い払うのです。これを子別れと言います。人間で言う子離れ、親離れのようなもの。しかし子ネコ達は、出来る事ならずっと、いつまでも母ネコの側にいて甘えて暮らして行きたいと思つているのですが、母ネコの攻撃に負けて、仕方なく母ネコの元を去る事になってしまつたのです。このような姿を見ると、なんとなく子ネコ達がかわいそうな気がしてきますが、野生の世界で生きて行くには必要不可欠なのです。なぜかといつと、子ネコが成長したら、母ネコの縄張りに入り込み、餌の取り合いとなり、最後は共倒れとなつてしまつたからです。要するに母ネコ、子ネコ共に生き残るには仕方のない選択だと言つた事

です。この子別れがある事によって子ネコは自立し、狩りをして獲物を得て自分で生活して行く事が出来るのです。ところが飼いネコちゃんの場合はどうでしょうか?狩りをしなくても、飼い主さんが毎日決まつた時間に食事を与えてくれるので、狩りをする必要はありません。そして飼い主さんは愛猫を可愛がり、大切にはしますが、母ネコのように子別れするために威嚇や攻撃をし、追い出すような事は決してしません。だからネコちゃんは、大人になつても子ネコの時の気分のままでいられます。別の言い方をすれば、飼いネコちゃんは、大人にならない、と云つても出来ませぬ。しかし、この事が現代のネコちゃんに飼い主さんに懐いてくれる要因だとも言えます。私はネコちゃんと一緒に暮らし始める前は「イヌは人間にとってもなつかない」というイメージを持っていました。しかしネコちゃんとの生活が始まると、そのイメージはすぐに崩れ去りました。それにはこれらの事が大きく関係していると思います。

現代ネコちゃんの行動

現代のネコちゃんは飼い主さん、ある時は母ネコに、またある時は兄妹ネコとして見えています。飼い主さんを母ネコとして見ている時の行動としては、しばしばピーンツ立てて近づいてくる。お尻を舐めるのですが、母親が舐めやすいようにするしぐさです。すいよつにするしぐさです。また、うちのネコちゃんにもよく見られる行

動ですが、抱っこをしたり、一緒に寝ている時に前足をフニフニするしぐさです。これは、子ネコが母ネコのおっぱいを飲むときに、母ネコのお腹を前足で交互に揉むしぐさをしているから、そつするとお乳がよく出るようになる事を本能的に知っているからです。その時、子ネコは温かいミルクでお腹が満たされて、安心してきつて、この上ない安らぎを感じています。ですから、飼いネコちゃんも大人になつても、飼い主さんに抱かれていたり、幸せを感じている時に、その時と同じようなフニフニするしぐさが出てしまつたのです。この行動と同時に、お乳をするしぐさをするネコちゃんもいます。私の愛猫の場合には、私の指を勢いよく吸いながらフニフニするのです。さらには飼い主さんの体や顔におでこをくっつけてくるのも、子ネコの気分の名残です。子ネコは母ネコのおっぱいを飲んでいて、おっぱいが母ネコの体に密着します。そして、おっぱいを飲み終わるとそのまま眠つてしまつた事がよくあります。その為、おでこが何かに密着していると安心できるのです。そして、飼い主さんを兄妹として見ている時の行動としては、遊びの二環として、飼い主さんの足にまとわりついたり、お風呂場にまでついてきて、一緒に遊ぶようになります。兄弟と思つているからこそ面白そうなお遊びには混ぜて欲しい、いつまでも仲間意識を持つていたいと考えているのです。このように、野生のネコちゃんと飼いネコちゃんには大きな違いがあります。一度飼いネコとして生活してしまつたネコちゃんが野生で暮らして行くのは無理があります。その為、一度飼い始めたネコちゃんは必ず最後まで飼い主さんの元で暮らさせてあげてください。飼いネコちゃんも野生ネコになつても生活していけると思つても大きな誤解です。その事を広く知つてもらつた事が不幸なネコちゃんを少しでも減らす事に繋がると信じて活動して参ります。(詩月)